

在校生に聞く美幌高校の魅力

将来は
農業関連の職に

池野本 大和 さん
未来農業科 3 年

実家が農家で小さいころから農業に触れていた
ので、美幌高校に農業科があり、学んでみたいと思
い入学しました。未来農業科は外に出て農業を学
ぶことが多いですが、自然のことや農業以外のこと
にも気付けるところが印象的です。色々な行事を
通じて学年問わず生徒同士が仲良くなれるのも
魅力的です。農業クラブ執行部に入り、効率のよい
作業の進め方やチームワークの大切さを学ぶこと
もできました。全く農業の知識がなくても先生方が
生徒一人ひとりを通して熱心に指導してくれます。
美幌高校を選んで良かったです。

自衛隊への就職が
決まりました

西島 快翔 さん
普通科 3 年

北見の高校だと朝早起きしなければならず、地
元高校だとそれがないので美幌高校に進学しまし
た。野球部に入部し一勝することを目指してしまし
たが、引退前最後の夏の大会で一勝できたことは
大きな思い出です。勉強面でも先生方の指導が
手厚いのが美幌高校の良いところです。美幌高校
に入学したことに後悔はありません。

北海道大進学を
目指して

阿閉 夕凜 さん
普通科 3 年

両親や周囲の人たちが美幌高校卒業ということ
もあり、良さそうだなと思って美幌高校に入りました。
生徒会の副会長として、どのように人に伝えたら
うまく伝わるか、生徒たちが学校生活を楽しんで
もらえるかを考えることが多く、自分自身の視野
が広がったことがとても印象的です。

美幌高校は私たち生徒と先生方の距離が近く、
学校生活に関係のない話題もしやすく、とても過
ごしやすい学校です。また、一人ひとりの学習状況
に応じた勉強ができ、進路面ですごく助かっていま
す。

国家公務員に
なるために勉強中

川又 葵依 さん
普通科 3 年

自宅近くにあり通いやすいことから美幌高校に
進学しました。一つの高校に普通科と未来農業科
があり、未来農業科で作るスイーツ・野菜がとて
もおいしく、特にメロンがいち推しです!! 私は吹奏
楽部に入部し色々な大会に出て、生徒同士の交
流も深まり楽しく団結しながら活動しています。部
活と勉強との両立もしやすく、先生方の指導もす
ごく手厚いです。

NEXT PAGE

Topic

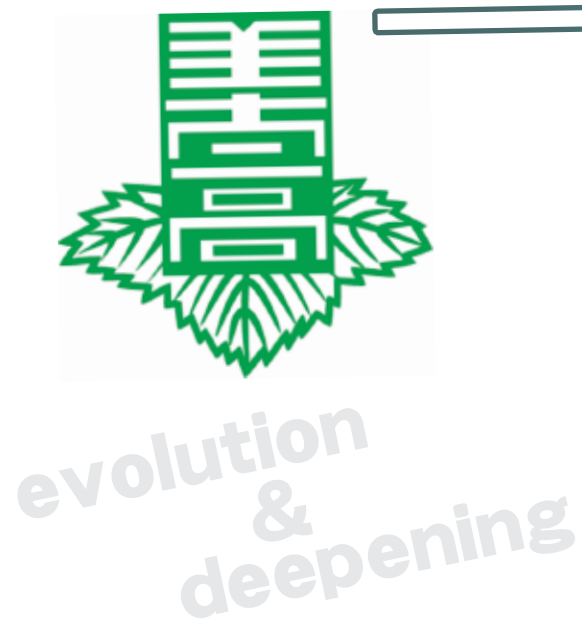
美幌高校の探究活動
～授業で行う研究活動～

2つのコースがあり、進学や就職
など生徒一人ひとりの夢を大切
にし、実現できるようきめ細か
な指導が行われています。また
多くの生徒が部活動に加入し全
道・全国大会を目指すなど高い
目標を持ち、学業と両立しなが
ら、他校に負けない充実した高
校生活を送っています。

時代の変化とともに、高校での
学びも進化・深化するために動
き出しています。そこで今回は、
地域とともに歩み続ける美幌高
校の「今」と「魅力」、そして「未
来」をご紹介します。



進化する 深化する シン・美幌高校 美高での新たな学び



シンカする美幌高校

美幌高校は普通科と、オホーツク管内唯一の農業科（未来農業科）を有する町内唯一の高校です。

高校では昨年度から普通科に「未来探究」の授業を導入し、生徒一人ひとりの興味関心に寄り添いながら、高校の先生をはじめ様々な分野で活躍されている町内外の皆様とつながり、単に学力向上だけにはとどまらない「深い学び」を得られるような取り組みが進められています。

また未来農業科の「課題研究」の授業では、美幌町の自然環境に適した農作物の栽培・加工や環境に配慮した持続的な農業のあり方などを研究し、その成果を町内農業関係者に還元するなど、農業を基幹産業とする本町において重要な役割を担っています。

高校卒業後の進路も多様。普通科と未来農業科にはそれぞれ

01

主体的で ダイナミックな学びを

いま、時代の変化とともに生徒に求められる能力が変わってきています。美幌高校の探究活動は、学校で学んだことを単に知識として覚えるだけではなく、実生活や社会の中で活かすにはどうしたらよいかを考えられる生徒になってほしいという思いで取り組んでいます。

生徒たちの「学びたい」「やってみたい」を原動力に行う探究活動ですが、美幌高校はその実現のためのサポートを全力で行っています。美幌高校の教員はもちろん、美幌町で活躍されている皆様、各専門分野の大学教授など、幅広いつながりで深い学びとなるためのアドバイスを受けています。

02

地域で高校を盛り上げる



Interview File02

地域と歩む探究学習

演劇集団タカクト 代表

熊崎 崇朗 さん

Takao Kumazaki

「探究活動の一環として〈演劇〉を取り入れたい。何かアドバイスをもらえないか。」と加藤先生から連絡をいただき、初めは「なぜ授業で演劇を?」と思いましたが「お役に立たせてもらえるならば」と、すぐに翌日の未来探究の授業に飛び込みました。

授業で生徒の皆さんは「エチュード（台本なしで設定のみをもとに即興で演技をする練習）」に挑戦していましたが、自分を表現したい! と、とにかく喋ろうとしている姿が印象的で、「ナイスファイトだな」と素直に感じました。

自分の「学びたい・やってみたい」を深く学んでいく探究活動と、「外へ外へと自分自身を表現」する演劇は相性がいいのかなと個人的には感じています。この授業での演劇を通じて、「自分の本音」を表現することに自信を持ってもらえたら私も嬉しく思います。

Interview



Interview File01

未来探究への思い

加藤 光城 教諭

Mitsushiro Kato

この探究活動を通じて、生徒たちには「目の前の課題に対応するために、自ら考えて行動する力」を身に付けてほしいと考えています。そして、地元のことをもっと好きになって、地域を盛り上げる存在になってほしいです。

また、主体的に色々な人たちと関わって深くダイナミックに学ぶことで、学習の楽しさや意義を十分に味わってほしいです。



未来農業科の課題研究で 研究中のテーマ

病気に強いアスパラを!

アスパラガスの若茎に発生する
さび症状に関する研究

持続可能な酪農を目指して

繁殖サイクルから考える
酪農経営の研究

隠れた町の魅力を発掘

未利用資源でまちの知力 UPプロジェクト
～町の魅力を北海道に広めよう～

商品開発への挑戦

食品ロス削減に向け
～野菜の外品を用いた商品開発～

美幌高校の新たな学び

Topic 授業で行う研究活動 美幌高校の探究学習

自分でテーマを決めて学習

例えば...

Theme 美幌に高校生が集まれるスペースを作るには?

Theme ぬいぐるみと一緒に寝ると
落ち着くのはどうして?

地域や専門家と関わり深い学びへ

地域の人と町に出向いたり、町の会議
に参加してみる

大学教授にアドバイスをもらいながら
実験して検証

普通科

未来探究

未来農業科

課題研究

普通科&未来農業科2年生は年間70時間

未来農業科3年生は年間140時間

主体的な学びを全力サポート



普通科の未来探究で 研究中のテーマ例

- 美幌町の木を使って物を作りたい
- 次に流行する食べ物を自分で作っちゃおう
- 音楽が人に与える影響について
- 春夏秋冬の匂いを香水などで作りたい
- なぜドラえもんには人間味があるのか
- スマホによる健康への悪影響
- なぜ人間は他の動物とコミュニケーションが取れないのか
- なぜほうきは細かいゴミを掃除しにくいのか
- 顔の中で印象に残りやすいのはどの部分か
- 英語のジョークを日本語に翻訳してそれを日本人が見たら面白いと感じるのか

美幌高校の探究学習は 大学の総合型選抜にも強い!

総合型選抜とは?

総合型選抜は学力の高さを競うこれまでの入試とは違い、「高校在学中に何を経験し何を学んだか」が問われる入試方法のこと。

どのように評価されるの?

学ぶ意欲や大学入学後の目標が総合的に評価されます。

探究学習が評価されるのはなぜ?

自らの興味関心をもとに一人ひとりが将来や進路実現のために深い学びを行っているため、「高校在学中の経験」が大学入学後の学びに繋がります。

ワンポイントメモ

美幌高校の探究学習は、高校内を超えて地域や全道規模で行っているため、自由度が高いことも特徴です。

校長あいさつ



美幌高等学校長

川添 雅文

美幌高校は、美幌町の熱い期待と地域の特色を活かした教育活動を展開する普通科と未来農業科を有する学校です。

普通科は、地域の教育力を活かした探究学習や放課後講習、「スタサブ」を活用した学びにより国公立大学進学や国家公務員、地元企業への就職など、生徒それぞれのペースに合わせきめ細やかな学習環境を整えています。

未来農業科は、スマート農業に関わる学習やアグリロテート（高校生が運営する会社）を活用した起業家教育、地域の農家や関係機関、企業と連携・協働したプロジェクト学習（探究学習）をとおして、持続可能な農業の担い手や農業や食を支える人材育成を行っています。

本校は生徒一人ひとりが輝けるように教職員一丸となり、生徒の「夢実現」・「進路実現」に向けた支援を保護者と連携しながらきめ細やかに行っております。

是非、自分の将来の夢を実現させるために美幌高校で学んでみませんか？



▲ 校訓は「汝自身を知れ」

Information

— 美幌高校の情報発信中 —



美幌高校
ホームページ



美幌高校
公式note



美幌高校
公式instagram

終

わりに

町が美幌高校を支え、
美幌高校が町を支える

長いようで短い3年間の高校生活。生徒たちが充実した毎日を送るために、美幌高校ではさまざまな取り組みが行われています。

特に、今後の学びの軸となる探究学習は、地域の皆様の理解と協力によって生み出されるつながりが、深く、将来に活きる学びを実現しています。

互いに関係しながら、活気をもたらし、盛り上げ、地域を創りあげていく。そんな未来を見据えながら、「町に高校があるということ」について、みなさんも少しだけ考えてみませんか。

先生インタビュー

部活動も全力で

部活指導のプロフェッショナルに聞く美高の部活動

弓道部顧問

南 敏和 教諭

弓道歴45年の大ベテラン



— 美幌高校の部活動の特徴は？

生徒数の減少に伴い、以前より部活動の数は少なくなりましたが、ほとんどの生徒が部活動に加入し、一生懸命取り組んでいます。また、全道・全国大会を目指す部活動が多いのも特徴です。

— 弓道部の特徴は？

13名の部員が週5～6日活動しています。練習熱心で部活中だけではなく部活を離れても仲が良いのが特徴です。

— 今後の目標は？

全道・全国へとつながる新人戦が9月から始まります。全国大会の決勝トーナメントで戦うことを目標にして生徒と一緒に頑張っています。

— 生徒の印象は？

農作業実習のために朝早くから登校している生徒もいて、とてもまじめでおだやかな生徒が多いという印象です。

— 美幌高校の魅力

自分は商業科の教員ですが、普通科と農業科が1つになっている学校は珍しく、生産から加工、販売という一連のつながりの中で学科を横断した学習ができるのが非常に魅力的だと思います。

— 最後に一言

進学や就職に向けたきめ細かいサポート、そして農業後継者の育成など生徒たちの希望の進路や夢が全て叶う学校だと思います。おだやかでまじめ、そして何よりトラブルが大変少ない学校でもあります。先生方も熱心に一生懸命生徒に寄り添っていますので、自分もその一員となれるように引き続き頑張っていきます。

美幌高校で進路実現

進路指導のプロフェッショナルに聞く美高の進路事情

総務部進路担当

壬生 佳延 教諭

数多くの生徒の進路実現をサポートしてきたカリスマ



— 美幌高校での進路決定までの流れ

1年生は基礎学力の定着（学び直し）と自分自身への理解（適性など）を深めて色々な可能性があることを学びます。2年生からは普通科は大学進学を目指す特進コースと資格取得に力を入れる商業一般コース、未来農業科は作物や畜産を学ぶ生産コースと農畜産物の加工・流通を学ぶ食品コースに分かれ学びを深めます。3年生は具体的な進路の希望をもとに放課後講習や模試を受けたり、就職のための面接練習などを行ったりしています。

— 美幌高校の進路指導の強み

就職も進学も、生徒一人ひとりにきめ細やかに対応しています。部活動が終わってから講習等を受ける生徒もいて、夜8時くらいまで学校に残っていることもあります。生徒の将来を想い、私たちも対応に当たっています。

— 卒業後の進路選択の変化

大学を一般選抜で入学しようとする生徒が増えている傾向です。

— 進路指導で心がけていること

「無理じゃないか」と生徒自身が思うかもしれないように、一人ひとりが熱心に勉強や就職に向けた対策を行えば、希望する進路は実現できるという気持ちを持て常伝えられるような指導を心掛けています。

— 最後に一言

地元の高校に通うことで時間的に余裕のある生活を送れることは大きなメリットだと思います。模試や講習などのメニューも町外の高校と変わりありません。また、基礎学力に不安があっても美幌高校はその定着を図るために学び直しにも取り組んでいますので、ぜひ安心してお子さんを高校に通わせていただきたいと思います。